

今和次郎 採集講義 展

関連映画

上映会

2011年 11月 27日 (日)

場所 青森県立美術館シアター 220席(申込不要)

料金 無料

上映映画 ※いずれの作品も1回のみ、DVDによる上映となります。

14:00-14:20

『農村住宅改善』

(20分・16mm・白黒) 1941年 東宝映画文化部

監督：野田真吉

『農村住宅改善』は、記録映画運動の中心的存在として数々の意欲作を残した野田真吉監督のデビュー直後の作品で、今和次郎らが指導にあたり、和次郎自らも出演している。苛酷な自然環境の中で暮らす東北地方の農家の生活の実態を記録しながら、生活改善の必要性を説いた戦前期の作品であるが、当時の家の様子などが克明に記録されているなど映像としても貴重な記録となっている。

14:30-16:45

『帝都物語』

(135分・カラー) 1988年 東宝

監督：実相寺昭雄

『帝都物語』は、テレビ「ウルトラマン」シリーズの演出でも知られた実相寺昭雄監督の代表作であり、荒俣宏の人気小説を映画化した作品。勝新太郎演じる実業家・渋沢栄一、坂東玉三郎演じる泉鏡花など近代日本を代表する実在人物たちが、帝都東京の壊滅を企む加藤保憲なる悪のヒーローに立ち向かうというスペクタクル超大作。いとうせいこう演じる今和次郎が描いている考現学採集スケッチが、「新世紀エヴァンゲリオン」の演出や平成「ガメラ」三部作の特撮なども手がけた映画監督・樋口真嗣の手によるものであるところも見どころの一つ。

青森県立美術館

